

令和4年度 企業立地港湾部長マニフェスト

企業立地港湾部長

大崎 健司

【基本方針】

少子高齢化による厳しい人口減少社会に立ち向かい、市政が持続的に発展を続けていくために、市内経済の活性化及び産業振興に取り組みます。

企業誘致及び既存企業の増設などの促進による雇用機会の創出を図るとともに、学校、企業及び行政が一体となってキャリア教育の充実を図ることで、若い世代が地元就職し、定着したいと思えるような雇用環境づくりを進めます。

脱炭素社会の構築を目指し、久慈地域エネルギー(株)と連携し、地域に裨益するエネルギーの地産地消に取り組むとともに、市内公共施設及び民間事業所への再エネ導入促進及び久慈市沖洋上風力発電事業の事業化に向け取り組みます。

【重点目標】

1 若者定着を促進するための魅力ある産業のまちづくりの推進

○内容

- 地元企業と連携し、学校・企業・行政が一体となって「地域ぐるみ」によるキャリア教育の推進を図るため、キャリア教育担当者・事業所担当者研修会(6月)、合同職業講演会「キャリアオーケストラ」(10月)、合同職業体験「社会体験Week」(11月)を一連の流れとして関連付けて実施します。【コロナ影響】
- 市内企業との大卒人材等確保に向けた情報共有会を開催(6回)し、学生の動向や大学等就職担当者の助言を受け、必要に応じ個別企業に寄り添い伴走型支援を行い、市内企業へのKターン就職及び就職後も定着できる魅力ある企業づくりに取り組みます。
- 「久慈管内新規高卒者の管内就職率」の向上(R3実績47.9%→R4目標48.0%)

2 雇用の場の確保に向けた企業誘致等の推進

○内容

- 企業誘致や新增設の支援、既立地企業のフォローアップによる雇用環境の向上に努め、岩手県及び岩手県土地開発公社と連携を図り、久慈地区拠点工業団地に企業集積が進むよう取り組みます。また、RE100宣言企業及び洋上風力発電関連事業者が市内への事業進出に関心を高めるために企業訪問や情報交換の場づくりに努めます。
- 起業・立地奨励補助金活用件数(R3実績1件→R4目標1件)

3 再生可能エネルギーの導入促進

○内容

- 脱炭素社会の実現及び再エネ導入促進による地域経済への波及効果に資するため、市が出資する久慈地域エネルギー(株)と連携し、エネルギーの地産地消を推進します。
- 久慈市沖洋上風力発電事業が2030年に事業化されることを目指し、国、県及び発電事業者及びステークホルダー等関係者との情報交換及び協議に努めます。また、環境省委託事業による久慈市沖基礎調査の継続と発電事業者による共同風況調査が円滑に進むよう取り組みます。
- 再エネ海域利用法に基づく「有望な区域」の指定、久慈市沖浮体式洋上風力発電検討委員会の開催(3回)

4 久慈港の整備促進

○内容

- 国の直轄事業により整備が進められている久慈港湾口防波堤(全体延長3,800m、令和15年度完成予定)の整備が着実に進むよう、関係省庁に対し要望活動(2回)を行います。また、湾口防波堤整備により創出される静穏海域を活用した産業が促進されるよう、庁内関係部署等と利活用策について検討を行います。
- 久慈港湾口防波堤整備延長(R3実績2,796m→R4目標2,857m)
- 国に対する要望活動(2回)
- 久慈市沖洋上風力発電の2030年の事業化に向けて、洋上風力発電産業の拠点港湾として久慈港が国の指定を受けるよう、関係機関等との協議に取り組みます。

※【コロナ影響】…新型コロナウイルス感染症の影響を受けることが予想される目標